

所管課		都市建設部まちづくり推進室														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第4章 安全安心都市			10 市街地整備			01 魅力ある中心市街地を整備する									
	事業：中心市街地活性化推進事業													整理番号	0284	
目的		本市の玄関口である河内長野駅周辺は、本市の「顔」となる中心市街地であることから、駅周辺を活性化させることにより、市全域への波及効果を図る。														
目標		現状の「にぎわいプラ座」の場所で、地域コミュニティの場として地域住民の交流・生涯学習の場(くろまる塾などの講座・教室)、市民団体の活動拠点、地元特産のPR・販売スペース、本市の観光拠点として活用する。														
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		6,405		コスト情報・評価	総コスト(千円)		23,862		総合評価 A	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		6,405		内訳	事業費		6,405		効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		17,457		有効性		A			
		地方債		0			公債費		0		にぎわいプラ座への来場者は年間1万人近くある。					
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		211							
							世帯あたり(円)		506							
	貢献度		施策に対する事業貢献度			A		根拠		年間1万人近くの来場者があるため。						
今後の方向性		「にぎわいプラ座」の利用者が増加するように、積極的な情報発信を行うとともに、より魅力ある施設づくりに努める。また、河内長野駅周辺におけるまちづくりの機運を醸成していくため、関係者向けの勉強会の開催など取組みを進めていく。														

事業優先順位		1		細事業: 中心市街地活性化推進事業					整理番号		01			
目的		本市の玄関口である河内長野駅周辺は、本市の「顔」となる中心市街地であることから、駅周辺を活性化させることにより、市全域への波及効果を図る。												
目標		現状の「にぎわいプラ座」の場所で、地域コミュニティの場として、地域住民の交流・生涯学習の場(くろまる塾などの講座・教室)、市民団体の活動拠点、地元特産のPR・販売スペース、本市の観光拠点として活用する。												
事業実施主体		直営		事業開始年		平成24年度		根拠法令						
事業費・財源	事業費・財源	事業費 (決算額) (千円)		平成24年度		比較		コスト情報・従事職員数	総コスト (千円)		平成24年度		比較	
				6,405							23,862			
		一般財源		6,405					事業費		6,405			
		国府支出金		0					人件費		17,457			
		地方債		0					公債費		0			
		その他特定財源		0					一人あたり (円)		211			
				0					世帯あたり (円)		506			
				0					職員数 (人)		2.20			
				0					再任用職員数 (人)		0.00			
今後の方向性		「にぎわいプラ座」の利用者が増加するように、積極的な情報発信を行うとともに、より魅力ある施設づくりに努める。また、河内長野駅周辺におけるまちづくりの機運を醸成していくため、関係者向けの勉強会の開催など取組みを進めていく。												
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者	河内長野市民及び地区内商工業者						
	A		A		A									

事業：中心市街地活性化推進事業

1. 中心市街地活性化推進事業

河内長野駅周辺地域に、本市の「顔」としてふさわしい商業（産業）、文化、福祉、居住、生活サービス、交流などの都市機能の集積を図り中心市街地としての整備を促進するために、実現可能な活性化支援策の実施や商店街・中心市街地活性化のための「コミュニティの場」であるにぎわいプラ座の管理運営を『特定非営利活動法人にぎわい河内長野21』に委託し推進に努めた。

細事業：中心市街地活性化推進事業

1. 中心市街地活性化推進事業

(1) 実現可能な活性化支援策の実施

① まちづくりに関するイベントの企画・運営・協力等

- ・ にぎわい市（手づくり雑貨の販売など）
- ・ にぎわい工房運営・9周年感謝祭
- ・ にぎわい講座（健康・よもやま話、にぎわいプラ座で実施）
- ・ 歌声喫茶
- ・ 高野街道まつり（実行委員会に参画）
- ・ 夜店（協力）

② まちづくりに関するセミナー・講演会

- ・ 奈良県五條市のまちづくり事例紹介（にぎわい講座）

③ まちづくりに関する情報提供

- ・ まちかど掲示板やホームページによる情報発信

(2) にぎわいプラ座の管理運営

長野商店街内の空き店舗を活用し、駅周辺の昼間人口を増加させて中心市街地の活性化を図るため、地域住民の交流や市民団体の活動の場として活用できる「にぎわいプラ座」を平成24年8月にオープンした。

施設内容：ミニ市民ギャラリー10区画、会議室2室、にぎわいサロン（無料休憩所）

来場者： 6, 295人（平成24年8月～平成25年3月）

